

国体デモスポーツとして演武大会



国体デモンストレーションスポーツとして道主が演武された

開祖盛平翁の故郷・田辺市で

平成27年度植芝盛平翁顕彰会主催の「植芝盛平翁の故郷を訪ねて」が8月29、30日の両日、和歌山県田辺市にて行われた。

後援は(公財)合気会、和歌山県合気道連盟、田辺観光協会、(公社)龍神観光協会、中辺路町観光協会、大塔観光協会、熊野本宮観

光協会、田辺市体育連盟、龍神村体育協会、中辺路地区体育協会、大塔地区体育協会、本宮町体育振興協会、株式会社紀伊民報、FM TANA BE、和歌山放送。

また、8月29日午後1時より紀南文化会館大ホールにて、紀の国わかやま国体のデモンストレーション

開祖が誕生したこの地での開催は、特別な思いを感じます。現在では世界130を超す国々で幅広い年齢層の方々が修行されており、これは開祖から吉祥丸二代道主、私へと受け継がれた流れの中で、合気道の精神と哲学が世界中で理解していただいている証だと思えます。本大会を開催しますこと、大変嬉しく思います。明治16年に

道主特別講習会に106名

植芝守央道主特別講習会は、9月19、20日の両日、公益財団法人合気会茨城支部道場で開催された。全国各地から41団体、106名が参集した。



講習会で指導する植芝道主

19日の13時から2時間にわたって講習会が行われ、植芝道主は基本技を通して、呼吸法が活かされていること、入身、転換が全ての技に繋がって成り立っている事を指導された。

稽古終了後、植芝道主を囲んでの懇親会が行われた。

稲垣繁實道主特別講習会実行委員長、磯山博次郎支部道場相談役より挨拶の後、道主は挨拶の中で合気道が世界に広く普及していることに言及されながら「第11回となる今講習会ですが、全国からたくさんの方が参集され、さわやかな気持ちで稽古ができたこと

様を始め、多くの方々に厚く御礼申し上げます。本大会を機に和歌山県の合気道の輪が更に広がりますことを祈念いたします」と述べた。

大会では和歌山県内15道場から約100名が演武を行い、合気道が正課となっ

名の出席があった。

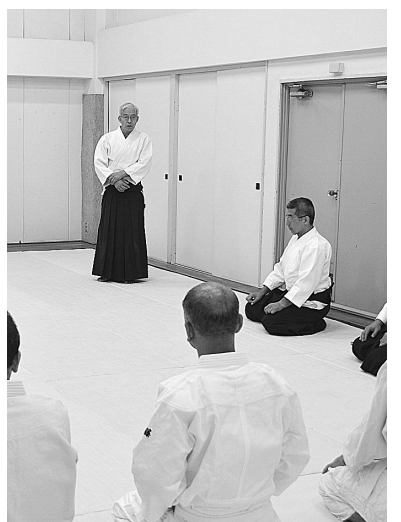
30日は、植芝盛平翁を偲ぶ会が開祖菩提寺の高山寺で行われた。曾我部大剛住職の読経の中、植芝道主夫妻を始め約100名の参拝者が焼香し、法要後に墓参した。

その後、田辺市立武道館

平成27年度、合気道学校後期開講式に46名が入校

平成27年度合気道学校後期開講式は、10月1日(初級、2日(上級)、3日(中級)にそれぞれ行われ計46名が入校した。

開講式で植芝守央道主校長は「これから半年間担当の師範の指導を受ける訳ですが、よく見てしっかりと継



開校式で挨拶する道主

続して頂きたいと思います」と挨拶を述べた。

その後、担当講師の紹介の後、第一回目の稽古に入った。

各課程の講師は以下の通り。

上級課程 小林幸光、桂田英路両本部道場指導部師範

中級課程 鈴木俊雄、小山雄二両本部道場指導部指導員、

初級課程 関昭二、金澤威両本部道場指導部師範。

合気道学校は、合気道の稽古指導を行う東京都公認の唯一の学校であり、各課程を通じて合気道の実技と理論を身につけられるよう基礎からカリキュラムにそ

入身転換

先月の台風18号に伴う長時間の集中豪雨は各地に災害をもたらした。特に、関東、東北では河川の氾濫で多くの人が避難所での暮らしを強いられる。一日も早い復旧を祈るばかりである。

先日、日本の最西端にある沖縄の与那国島に近づいた台風21号は最大瞬間風速81メートルを記録した。住宅の全壊も含め多大な被害を与えたこの台風は台湾でも猛威をふるった。最近、日本の各地で竜巻なども頻りに起きている。これも子供の特長なのかもしれない。これからの巨大台風や今まで経験したことのない異常気象はよく言われるように地球温暖化によるものではないだろうか。温室効果ガスの排出が地球規模で増え続けている心配は尽きない。12月にパリで開催される国連気候変動会議に期待したいところだ。

ところで、大気汚染の一つでもある自動車の排ガスで、驚愕の事件が米国で発覚した。世界最大級の自動車メーカーであるフォルクスワーゲンの不正を行っていたというのだ。販売したディーゼル車に排ガス試験時だけ排ガス浄化装置をフル稼働させる違法ソフトを組み込んでいた。クリーンディーゼルと称していたが、顧客の信頼を裏切る行為である。低燃費のエコカーとしてディーゼルエンジン車が排ガス技術の改良で注目されていただけに誠に残念だ。

自動車産業は裾野が広く部品メーカーも含めると、世界的にもその影響は大きく深刻である。問題になっているディーゼルエンジン車は全世界で1千万台を超えてきたが信頼回復のためにも早急に対処してもらいたいものだ。(可児 晋)

平成27年度

地域社会指導者研修会

熊本

ことを感謝いたしておりました。と挨拶。続いて長瀬まり子公益財団法人日本武道館振興部普及課主任より「武道の普及発展には全国の各地で武道に励む方々が、増えることが大切ですが、そのためには皆様の様な地域での指導者の方々の存在というのが欠かせません。今後とも皆様には武道の振興事業にご協力いただけますようよろしくお願い致します」と挨拶。その後、宮本

平成27年度熊本県(熊本)地域社会合気道指導者研修会(主催)公益財団法人日本武道館、全国都道府県立武道館協議会、公益財団法人合気会、公益財団法人熊本県武道振興会・主管熊本県合気道連盟は9月5日、6日の両日、熊本武道館で行われた。本部道場から宮本鶴蔵本部道場指導部師範と、小山雄二同指導員が中央講師として派遣された。参加人数は9団体より67名。

5日は開会式にて開会にあたり紫垣正良熊本県武道振興会理事長より「合気道の真髄の教えを一端に触れる機会を与えてくださった

宮城

宮城県(仙台市)地域社会合気道指導者研修会が、9月6、7日の両日、宮城県第二総合運動場武道館で開催された。

藤巻師範の呼吸法

これは(公財)日本武道館、(公財)合気会、(公財)宮城県スポーツ振興財団ほかの共催により開催され、中央講師

長、渡邊新副理事長が指導にあたった。

県内各道場から延べ200名を超える参加者があり、日々顔を合わせることの少ない他道場の道友との交流も兼ね、ともに熱心に受講した。

研修は藤巻師範を中軸に各講師の丁寧な解説のもと、主に基本技法の精度をより高めることに重点をおいて行われた。質疑応答では、稽古に適う体づくりに

師範から「たくさん受身を取りなさい」との答えがあ

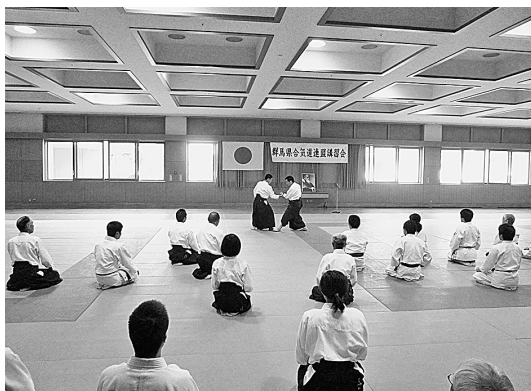


宮本師範による指導

り、いみじくも合気道の理念を示された。また、白川渡邊両師範による講話の時間を設けたが、奇しくも両師範とも宗教的教養に基づき合気道人としてあるべき形について講義された。最後は参加者と講師陣による演武を持つてつづがな

群馬県合気道連盟講習会は、9月23日13時30分から15時30分まで、群馬総合スポーツセンターで開催され、小林幸光本部道場指導部師範が指導され、100名が参加した。

群馬県連講習会に100名



熱心に見る参加者

手取り呼吸法、四方投げ、正面打ち入身投げなどの基本技を中心に指導され、稽古の中で受けのつなりの大切さや受けの取り方を指導された。

当日は天気もよく会場は暑くなったが、参加した方々は2時間集中して稽古に励んでいた。怪我人も出る事なく、講習は無事に終了した。

インドネシア講習会 稽古と昇段審査

私(佐々木)は8月28日から9月1日まで、インドネシア共和国ジャカルタ市を訪問、Keluarga Beladi



佐々木師範による短刀取りの指導

昇段審査も行われ、初段を16名、二段を7名、そして参段を4名が受験、見学者を含めて皆真剣な態度でこれに臨み、全員が無事合格した。

昨年で本部道場の主催するインドネシアへの巡回指導が終了し、今回はKBAIにとって初めての主催講習会となった。その為、運営面で不慣れな点も多かったが、Ferdiansyah会長を始めとするKBAIの幹部達は将来に亘り本部道場との結び付きを強く熱望しており、講習会期間中は折にふれて講習会開催を含む団体運営の改善点について積極的に質問してきた。

KBAIは会員達の平均年齢も若く、改善しなければならぬ点も多々あるかとは思われるが、稽古に取り組む姿勢も積極的であり、逆に発展の余地が大きい団体といえる。彼らの積極的で謙虚な

の生み出しであります。

武は技と心を結ぶ事に力を入れなければなりません。その結びは中心がなければなりません。中心があるから動きが行われるのであります。腹がガッチリしていれば、心は正勝、吾勝に精進できます。

錬磨精進するときは宇宙と氣結ぶが出来、いかに何でも無限に技が出るようになるものです。

開祖の言葉

創造の武(昭和34年6月号)

武は人のなす技に喰い込み、喰い合わせ、喰い止まって、その動きと動きに仕組んであります。これは五体の働きであります。よく精進しなければなりません。

五体は宇宙の創造であります。武の神変は五体の中にあります。この力の宿るところ、すなわち精氣、根氣は氣が後押し

空の氣と真空の氣の結び

真空の氣は宇宙に充滿しています。これは宇宙の万物を生み出す根源であります。空の氣は物であります。それがあるから五体は崩れず保っています。

心の持ちようが大切

合氣は己の力や技の生み出しではなく宇宙の結び

◇本部だより

姿勢から、将来への期待が持てる講習会となった。(本部道場指導部師範 佐々木貞樹)

▽植芝充央本部道場長は、10月22日から27日まで講習会指導のためブルガリアを訪問される。随行は内田直人指導部指導員。

▽菅原繁指導部師範は、10月14日から20日までリトニアの講習会に、11月6日から9日までギリシアの講習会に派遣される。

▽横田愛明指導部師範は、10月15日から20日まで、アメリカに派遣される。

▽森智洋指導部師範は、10月15日から20日までトルコの講習会に派遣される。

▽櫻井寛幸指導部師範は、10月21日から27日までポランドの講習会に派遣される。

▽大澤勇人指導部師範は、10月22日から27日までスペインの講習会に派遣される。

▽栗林孝典指導部師範は、10月29日から11月3日までベルギーの講習会に派遣される。

▽宮本鶴蔵指導部師範は、11月5日から12日まで、フランスの講習会に派遣される。

◇お詫びと訂正

先月号の昇段者発表欄で、「【武段】城北道友会石川県支部Ⅱ高島誠史、【初段】城北道友会石川県支部Ⅱタニエル・アロン・ケネストン」とあったのは、正しくは「【武段】修徳館Ⅱ高島誠史、【初段】修徳館Ⅱタニエル・アロン・ケネストン」の誤りでした。深くお詫びして訂正致します。



栗林師範の三教

私(栗林)は9月3日から8日まで、ノルウェー合気道連盟所属のノルウェー合気道クラブ(代表 エリック・ヴァーネム 四段)主催の夏季講習会の為、ノルウェー王国の首都オスロ市を訪問した。

昨年に引き続き2度目のノルウェーでの講習会であったが、夏休み明け直ぐという事もあり昨年より参加人数は少なく、100名程となった。しかしながら、大柄なスカンジナビアの人々といふこともあり、会場は溢れる熱気で息苦しいほどとなった。

今回もノルウェーの中心的指導者であるビヨン・オルセン氏や、ビルゲル・ソレンセン氏、モリコ・ハレン氏も参加し、また連盟会長のジョン・エイヴァン氏の参加もあり、ノルウェー連盟挙げての行事となった。更にノルウェー以外では、近隣のスウェーデン、デンマーク、フィンランドはじめ、ロシア、オランダ、ベルギー、フランス、マケドニアからの参加者もあり、

り、昨年同様に国際色豊かなセミナーとなった。

ノルウェーには、毎年日本やヨーロッパからの指導者も多く訪れるというところから、道場は遠くても連盟の統括の元、盛んに道場間の交流が行われている様子が伺えた。

2017年には植芝充央本部道場長を迎え、40周年記念行事が予定されており、国全体の人口が515万人と決して多くないこともあって現在は国内に300名程の会員数との事

ではあるが、今後さらに合気道の普及が期待される。

私(栗林)は9月17日から22日まで、アゼルバイジャン合気会合気道パブリック・ユニオン(代表 イルハム・クリエフ 4段)主催の講習会の為、アゼルバイジャン共和国の首都バク市を訪問した。

今年で5回目のアゼルバイジャンでの講習会であり、カスピ海に面したバクーは、油田や天然ガス採掘で賑わう豊かな街であり、バクー、市内は各所で近代

的でモダンなビル建築が進んでいる。

講習会は、18日夜から20日まで各2時間ずつ、計5回の稽古に、子供も含め毎回40名程が参加した。

会場は昨年同様にアゼルバイジャンにおける合気道の本拠地となっているアゼルバイジャン柔道連盟所有のホールで行われた。今年も様々な面で活動しやすくなっているようである。金曜日の稽古にはアゼル

ノルウェーで夏季講習会

アゼルバイジャン講習会

(本部道場指導部師範 栗林孝典)



栗林師範とアゼルバイジャンの会員

北京

東南ア巡回指導の一環、熱い講習会

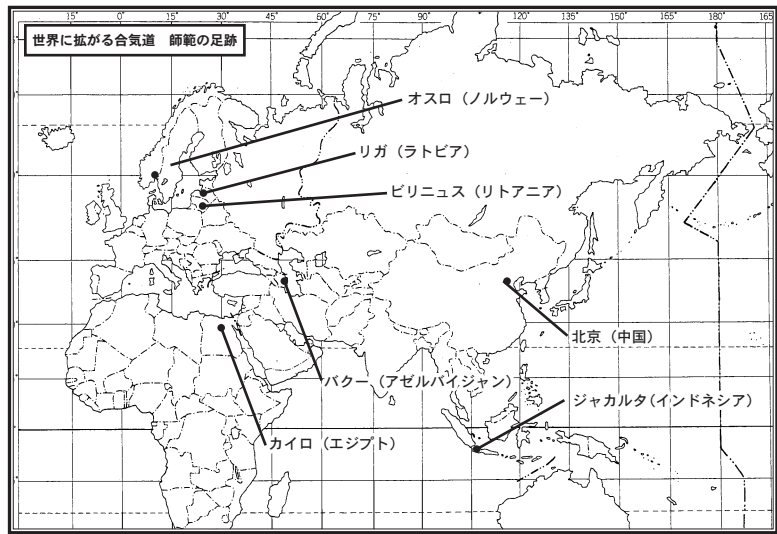


藤巻師範と北京の会員

私(藤巻)は、9月10日から14日迄東南アジア巡回指導の一環として、中国・北京を訪れた。

空港では北京合気会のウイリアム・ギレスピー道場長に迎えられた。

初日、11日の講習会は、19時半から20時半まで、指



導者のみを対象としたクラスで、ウィリアム氏の道場にて16名が参加した。

全体の講習会は市内のタワー・クロスト・スポーツセンターにて開始され、12、13の両日、午前、午後2回ずつの稽古が行われ、北京市内の道場を始め天津、上

海からの参加もあって10団体から夫々のクラスで60名ほどの参加があった。有段者と白帯が半々ずつぐらいで20代から30代の若い人が目立った。

抗日パレードのあった翌週ではあったが、異なる道場同士の若い世代がともに

ラトビア・リトアニア講習会

私(金澤)

は9月4日から8日までラトビアとリトアニアの2カ国を訪問し、講習会を指導を行った。私にとっては、14年ぶりの2カ国訪問である。



金澤師範のラトビアでの指導

はじめにラトビアのリガを訪れ、ラトビア合気道連盟主催の講習会で3日間指導をした。リガ市内のオリンピックスポートセンター内の柔道場を会場に5回の稽古が行われ、毎回連盟から50名が参加、ロシアのモスクワからの参加もあった。

ラトビア合気道連盟は、サーシャ氏とボロージャ氏の2名がお互いに協力し合

い活動し、この2人がラトビアの合気道をけん引している。今回初段6名、二段1名、参段1名の昇段審査を行ったが、内容も非常に良く、普段からよく稽古していることが感じられた。

6日午前中にラトビアでの講習会を終え、空路リトアニアのビリニウスに移り、夜からリトアニアでの講習会を開始した。3日間

講習会を開始した。3日間5回の稽古が行われ、約35名が参加した。今回ビリニウス合気道連盟が主催の講習会ではあるが、組織の違うリトアニア合気道合気会連盟からも多数の参加があった。14年前バルト三国巡回指導で訪れた際には、この2つの団体が一緒に稽古することはなかったの

で、お互いに歩み寄りが見られたことになる。

今回久しぶりに2カ国を訪れてみて、稽古の内容が非常に充実していることを実感することができた。長年にわたり巡回指導が行われ、その成果を自身で感じることができて非常に嬉しかった。(本部道場指導部 師範 金澤 威)

エジプトの首都でセミナー

私(森)は8月20日から25日までエジプトの首都カイロを訪れ、エジプト合気道協会のセミナーを指導した。

21日から23日まで実質約2時間の稽古が5回行われた。講習会の参加者は約80名。メインの会場となったエジプト射撃クラブは約80年の歴史を持つ伝統あるスポーツクラブだ。いまでは射撃以外の多くのスポーツの楽しむ人達が集う非常に大きなクラブとなっている。そこで夜3回の稽古が行われた。午後7時から稽古をする者、そうでない



森師範による指導

口ではそういった雰囲気は全くない。何事も我を捨てて物事を見ることの大切さを実感した。(本部道場指導部 師範 森 洋)

者、よく分からない者が混沌として全体的にはゆるく稽古をしている雰囲気であった。

他にエジプト合気道センターというエジプト合気道協会会長のモハメド・オマル氏の個人道場とヘリオポリススポーツクラブ道場で1回ずつ稽古を行った。エジプト合気道センターではエジプト合気道協会の歴史が一目で分かるような写真や記念の品が飾られている。ヘリオポリススポーツクラブ道場は高級住宅街に位置する会員制の高級スポーツクラブで、広い敷地に

何面ものテニスコートやプールがあるような恵まれた施設を持つ。それぞれ15名ほどが参加した。有段者の中でも特に熱心なものたちが集まり、夜の稽古とは打って変わって真面目な雰囲気。稽古であった。

最近カイロでは爆弾テロがよく起きてはいるが、一般市民を対象としたものではないし、早朝や未明に限られているため、街中の雰囲気は落ち着いている。カイロ市民は普通に日常生活を楽しんでいた。遠く離れた日本から見ると治安で不安なように見えるが、カイ

査では、新たに5名の武段と9名の初段が誕生した。

滞在中、永年アゼルバイジャンの合気道普及に尽力し、惜しくも今年春に若くして亡くなった元事務局長ザウル氏の墓参を幹部一同で行い、墓前にアゼルバイジャンにおける合気道普及のために、ますます努力し続ける事を誓った。

今後は技術の向上、会員の増加と共に組織の充実が大きな課題だが、アゼルバイジャン人合気道家達は心から合気道を愛しており、将来のさらなる発展が期待される。(本部道場指導部 師範 栗林孝典)

各道場の昇段者

27年 8 月 15 日～
9 月 14 日
(公財)合気会登録

【四段】

◆合気道越谷道場＝奥村憲一◆群馬合気会＝石原剛◆合気道悠風館＝宮田信義◆合心館谷本会＝日下理恵◆合気道佐久道場＝久保洋介、S.Olga◆秋田あきた文化保険センター合気道教室＝泉和幸◆深谷合気会＝中澤孝之◆神都久保道場＝小林和生◆杉並合気会＝E.Frager◆千代田区合気会＝阪井剛◆相模原武道学園＝木戸幾三郎◆調布合気道会＝土田和行◆あさひ会＝江南肇浩◆AUSTRALIA＝B.Birn-bauer◆PORTUGAL＝P.Leite◆FINLAND＝J.Vilokkinen◆BELGIUMP.Gonnissen◆GREECE＝T.Ventouris◆NEWZEALAND＝干振、韓文琦、M.Care、P.Somervell、A.Bell◆MEXICO＝A.Mayoral、G.Gutierrez◆SPAIN＝N.Duarte◆CANADA＝櫻井かおり、C.Velakis、M.Salmanian、K.Egan、D.Mooney◆U.S.A.＝M.Cormalleth、N.Quigley◆ITALY＝M.Carrodano、G.Iacovone、A.Trocchi、G.Ferrara、R.Bordiga◆AUSTRIA＝W.Petter◆NETHERLANDS＝J.Nelisse◆VENEZUELA＝L.Affonso◆HUNGARY＝V.Szekely◆BRAZIL＝P.Melo、J.Lopes◆RUSSIA＝I.Anurov◆FRANCE＝M.Malinov、A.Karagiannidis、C.Lefebvre、A.Lemonnier、S.Dare、A.Pierre、E.Charaf、A.Museux

【参段】

◆心架塾＝今西清治◆沖縄合気会＝A.Smirnov◆群馬合気会＝石上潤一、吉田淑恵◆杉並合気会＝P.Barker◆千代田区合気会＝林麻依子、矢形知久◆三菱合気道部＝村上一成、君島翔太郎◆大阪武育会＝大達安朗◆奈良合気会＝多賀望、野村裕子◆武栄会＝三田涼太郎◆あさひ会＝荻野良平◆幸徳会＝田部曜子、領家雅彦◆くさなぎ道場＝野尻美穂子◆東海合気会＝神田裕美◆泉心塾＝松田勝明、吉田浩治◆千住合気会＝中嶋喜久世、岡本有希子◆宮城合気道真眼会＝佐藤成◆紀州熊野合気会＝T.Currat◆富山県警察合気道クラブ＝田中彰、名古屋孝之◆東京大学＝加治俊之◆CUBA＝R.Magadan◆AUSTRALIA＝G.Osvald、G.Tonowicz◆ECUADOR＝J.Erraez◆SWEDEN＝M.Brolin、J.Svensson、C.Redl、J.Peng◆U.K.＝L.Rochester、J.Ladyman、G.Jones、R.Watts、S.Flynn、C.Bevan、C.Smith◆MEXICO＝C.Cortes◆FINLAND＝K.Pyysalo◆GREECE＝A.Aivaliotis、N.Tolias◆INDONESIA＝A.Perdana、A.Romana、Hery、M.Irwani◆MALAYSIA＝張志勤、Y.Tan、V.Sia、J.Pang◆NEWZEALAND＝新見潤、韓威、S.Sklenka、P.Davidson、D.Oomens、I.Neziri、A.Sharpe◆SPAIN＝J.Donderis、J.Esteban◆BRAZIL＝S.Silva、G.Silva、A.Vicente、D.Hauffe、L.Nieto、A.Boucas、O.Cortes、L.Espinoza、B.Machado、E.Kamimura◆U.S.A.＝M.Bonsato、K.Onishi、G.Ponko、C.Baird、J.Olson、J.Teymouris、A.Perry、Y.Cuevas、H.Atchley、L.Miracourt◆GERMANY＝G.Bixel、P.Maus、R.Stief、S.Risse◆POLAND＝D.Feliksik◆NETHERLANDS＝R.Hart◆ARGENTINA＝G.Echeverria◆SWITZERLAND＝D.Gruicic◆SINGAPORE＝B.Wong◆RUSSIA＝A.Lepeshkevich、I.Sadovskiy、O.Frolov、M.Abdullaev◆FRANCE＝奥健一、P.Sense、T.Vimal、S.Michelangelli、O.Gall、F.Cogne、J.Gisclon

【貳段】

◆修徳館＝高畠誠史◆多摩川合気道会＝加藤みほ◆心架塾＝橋本純一◆愛媛合気道塾＝田中博美◆沖縄合気会＝A.Lukban◆葛飾合気会＝西田光徳◆長崎氣和会＝大澤智博、牟田晶◆紀州錬武館＝射手矢巖◆群馬合気会＝小早祥一郎、田部井豊茂人、兵藤篤、松島久行◆幸優氣会＝阿部武美◆新所沢合気道同好会＝松澤

充宏◆合気道士道館＝寺西悠貴◆小林道場＝竹田政志、A.Bromley、A.Pugh◆合気道千葉千種道場＝P.Soleimani、M.Soleimani、A.Alizad、F.Kharrazi◆祥平塾＝渡辺翔馬、濱田伊都子◆城南合気会＝武石尚士◆神都久保道場＝谷岡孝浩◆神武館＝田中享典◆杉並合気会＝C.Snitzer、R.Miskiv◆千代田区合気会＝三原正裕◆三菱合気道部＝弓場寛之◆大阪合気会＝雑賀雅子、片山祥太◆大阪武育会＝太田さをり◆武育会岡山県支部＝中山祐也◆奈良合気会＝堀田有加里、野口誠久◆豊田葵道場＝丹羽道年◆北総合合気会＝S.Don◆合気道翔道会＝小高雅康、三浦悦子◆くさなぎ道場＝寺岡顕二郎◆世田谷大原合気会＝石本圭奈◆日本歯科大学O B職員合気道部＝麦島健司◆昭和第一学園高等学校＝鬼沢一輝◆滋賀医科大学＝廣坂雄介◆上智大学（ソフィア合気会）＝皆川貴士◆信州大学＝豊成駿◆早稲田大学＝本間大輝、鈴鹿由樹、田中悠衣◆東京大学＝長田啓史、狩野美園、木村啓子、福田莉彩、結城知佳、藤井一毅◆二松学舎大学＝布本大◆日本体育大学＝佐藤峻彦◆日本大学生産工学部＝川合貴裕、早野恵利◆法政大学＝小笠原修一郎、田嶋健太郎、中本有哉、鈴木寛人◆防衛医科大学校＝内藤朱美◆防衛大学校＝米田晶太、杉野健斗、中村勇也、大浦豊、井之上優、古川勇氣、高橋悠、小林賢尚、亀井卓弥、佐藤成通、館山優紀、大平健斗◆帝京大学宇都宮キャンパス＝小牧智寿◆CUBA＝R.Magadan◆CZECH＝H.Liberska◆AUSTRALIA＝P.Parrish◆ECUADOR＝W.Vallejo、C.Unda◆PORTUGAL＝G.Rebelo、G.Lourengo◆SWEDEN＝S.Garside◆U.K.＝D.Sheptunov、S.Whittaker、M.Yusupov、B.Forrest、A.Gregory、B.Court、A.Jenkins、M.Kebe◆MEXICO＝A.Reyna、J.Ramirez、J.Sanchez、L.Laurencio、W.Bracke◆BELGIUM＝A.Cardon、L.Bollens、J.Lievrrard、H.Raeve、V.Istas、C.Mcgill◆GREECE＝N.Orologas、M.Tsimis、A.Serketzis◆INDONESIA＝D.Budiarso、K.Okahara、I.Sanjaya、B.Hartono、J.Tanner、I.Andriansyah、A.Hidayat◆U.S.A.＝C.Nelson、T.Norvell、I.Perez、J.Branin、G.Ferrer、B.Delapena、C.Spooner、S.Swierzbinski、J.Kivlehan、J.Buchman、F.Pere、C.Schulz、K.Rholem、L.Bourgouin、M.Bourbon、S.Lasher、H.Schoeneck、J.Graham、M.Gelinas、J.Shoemaker、A.Cumby、R.Porter、L.Schenk◆MALAYSIA＝段嬭倩、楊志才、鄭裕諺、陳志鴻、黃健丰、黃可莉、黃永福、P.Ganasegaran、C.Luke◆NEWZEALAND＝韓威、I.Agaid、P.Johnstone、S.Joy◆SPAIN＝M.Munoz、P.Conway◆CANADA＝D.Young、J.Bell、W.Wong、E.Houle◆GERMANY＝U.Schulz、S.Gelhaar、O.Elci、F.Koch、B.Rahier、I.Kaag、S.Weichold、M.Andres、C.Lahnemann、A.Ladig、J.Goller、S.Muth◆ITALY＝M.Nardoni、R.Marchetti◆POLAND＝R.Bonarski、R.Luczynski、M.Plodzien◆RUSSIA＝A.Dudka、O.Broitman◆NETHERLANDS＝F.Emond、J.Berkman、D.Gameren、M.Boon、K.Lammers◆ARGENTINA＝M.Tapia、V.Isaacson、H.Bazan、H.Bobadilla、F.Fernandez◆HUNGARY＝L.Lehmann、B.Visky、S.Kiss、L.Kaldi◆SWITZERLAND＝G.Loretan◆BRAZIL＝T.Hayashi、T.Barreto、A.Ruschel、A.Loureiro、R.Kras、F.Trindade、B.Cunha、M.Buttow、E.Vargas、C.Safiano、J.Souza、D.Cruz◆PALESTINE＝A.Abushamseih、S.Tamimi、H.Shamsieh◆SINGAPORE＝楊建文、S.Alhabshe◆中国＝陳榮中、容保寧、鄧語詩◆FRANCE＝S.Martin、A.Bernizet、Y.Guille、C.Chung、K.Picart、L.Meunier、J.Chathuant、E.Dardill、J.Pouret、

D.Weill、F.Riedlin、S.Cogne、C.Oku、T.Mercier、J.Novion、M.Alloiteau、A.Alloiteau、P.Sacca、M.Rousseau
【初段】
◆本部道場＝齋藤誠、藤原直子、齋藤史典、中村茜、C.David◆修徳館＝ダニエル・アーロン・ケネストン◆多摩川合気道会＝磯崎直美◆心架塾＝藤井愛理紗、矢倉勉、松山裕紀、大鹿和真、梅本莉沙、山本晃嗣、森田誠也、西村博樹、辻里恵◆山口道場＝三浦靖洋◆野田市合気道同友会＝鈴木文子◆西大和会＝石田葉月、相場諒祐、朝田拓海、酒井優芽、松木淳一◆よみうりカルチャー川崎＝廣木一光◆愛媛合気道塾＝田中春菜、坂田琴美、杉田梨瑚、松本優也、岡山竜也◆沖縄合気会＝C.Wilson◆合気道桶川愛氣会＝小林大将、衣笠晨弥◆葛飾合気会＝清水千博◆長崎氣和会＝牟田和貴◆紀州錬武館＝佐竹伸一◆熊野塾＝B.Soule、B.Soule、S.Dorman◆健武館＝青木麟、茂木睦生◆幸優氣会＝荒川さおり◆合気練成会＝R.Velasco◆合気道小金井同好会＝須崎明浩◆小林道場＝明石洋士、大江功一郎、大橋和義、飯澤寛人、ジョントップ・カルロス◆合気道千葉千種道場＝M.Karbalaeipazoki、A.Goharzay◆祥平塾＝江口聡、齋藤琉七◆深谷合気会＝松本正◆神都久保道場＝西川修平◆神武館＝山田政樹、小川眞智、澤田和幸、邊牟木況次◆菅原総合武道研究所＝黒田陸◆A & P 石垣道場＝小泉祐祐佳◆石川記念武道館＝勝目詩音◆合気道洗心館＝川上紗葉◆多田塾＝竹岡亮、菅原美香◆大阪合気会＝古高光◆大阪武育会＝坂根稀帆、玉置幹、中山健一、小田智也、神谷竹流、塚元香名、R.Rossi、E.Gradimondo◆武育会岡山県支部＝茶室隆一◆調布合気道会＝浦野進◆奈良合気会＝横井園代、西村美都里、坂本和宙、舟井英子◆京都近江合気会＝八束智博◆武栄会＝亀岡唯、森由美子、田中篤◆札幌合気道会＝笠井那天子、長谷川幸郎◆無門館＝前川剛◆合気道有田道場＝帽子太将◆幸徳会＝加藤義隆◆我孫子合気会＝平泰幸、田寄高士、石井彰◆くさなぎ道場＝藤生厚子◆昭心会＝鄭崑文◆日本歯科大学O B職員合気道部＝高橋佳生◆名古屋至誠館＝高橋宣明◆紀州熊野合気会＝M.Messleri、D.Tschanz、I.Konts、M.Poli◆武真塾＝河西邦夫◆高取国際高等学校＝大藪千尋、上島聡子、中野勢海、水本涼太、松島在敏、牟田晃、里中美夏、岡本敏希、木村郁哉、橋倉佳純◆土浦日本大学高等学校＝金子美佳、五十木理子◆東北高等学校＝勝又創太◆杉並学院＝鈴木萌映、穴山博一、保科朱里、中村舞雪、北野友萌、天野汐理、黒田恵理華、石毛結月、増田勇介、石川拓海、安田恵梨香、菊地音々子◆武蔵高等学校中学校合気道部＝横井瑛人◆高崎経済大学＝大塚英希、石津陽一朗、山浦彰彦、千葉翔太、齋藤詢介、天羽武、土屋宗一郎、鈴木杏奈、五ノ井友理恵◆滋賀医科大学＝森島愛弓◆新潟大学＝星野香、太田依里◆神奈川工科大学＝嶋田龍太◆相山女学園大学＝横山真紀、堀田奈美、加藤亜佳莉◆千葉工業大学＝山崎健太◆帝塚山学院大学＝小林郁太郎◆東海大学＝石黒正隆、田代旭◆東京大学＝高畑亮吾、鶴崎修功、中雄俊和、宮本知典、山本健太郎、山下真由子、小林さくら、ケートケーオ・クンブラパー◆東京農工大学＝鈴木ななみ、早馬ももこ、山本詩帆、芳須仁美、松下雅季◆東京理科大学久喜＝山根大輝、牧魁人◆日本体育大学＝石田涼祐、加藤聡恭◆立正大学＝安藤里央◆獨協大学＝原由布子、村越悠夏◆富山大学＝酒本春人、中坪真志、西瀧美緒、林大智、吉田大祐◆名古屋外国語大学＝山田紗帆、廣瀬徳子◆帝京大学宇都宮キャンパス＝小牧智寿、小牧香◆東北薬科大学＝古川雄大◆CUBA＝R.Magadan◆CZECH＝J.Zdaril、D.Bohac、D.Odlozil、V.Krysl◆PORTUGAL＝J.Silva、M.Neto、J.Reis、B.Bodier、M.Pradier、J.Alaux◆DENMARK＝J.Carstonson、L.Hausmann◆SWEDEN＝S.Nix、J.Arnfinson、A.Arn-

qvist、C.Luban、C.Gavois◆U.K.＝M.Johns、N.Ackery、A.Courvoisier、T.Curry、T.Hobbs、C.Thomaidis◆AUSTRALIA＝K.Moroney、S.Lee、P.Formby、L.Fox、E.Atkinson、T.Garwood◆FINLAND＝M.Salakka、A.Kangas、M.Larpa、J.Matero◆BELGIUM＝R.Vanderlinden、S.Vanwildemeersch、S.Noels、A.Flypo、G.Willems、T.Theunis、N.Pieters、K.Neels、T.Pottillius、E.Lagrilliere、L.Popescu、J.Braekel、P.Ponzi◆INDONESIA＝高木幸一、E.Yogaswara、D.Nugroho、A.Wirawan、M.Syarief、M.Narendra、Andry、Y.Putra、N.Sunarto、J.Arias、E.Dunn、T.Zolkowski、Ekosmen、H.Mawijaya、D.Irwan、A.Julianto◆BRAZIL＝R.Silva、A.Roman、A.Vaz、E.Vidal、F.Gottlieb、F.Weiss、G.Nogueira、G.Conny、G.Giglioli、G.Lemos、H.Cassahara、H.Freire、H.GalvaoJr.、J.Tomaz、L.Lima、L.Nascimento、M.Pinheiro、M.Noveli、M.Araujo、M.Cabral、M.Barbosa、M.Uemura、M.Mazzilli、R.Ogassawara、S.Rodrigues、V.Souza、G.AmorimJr.、A.SchindlerJr.、J.Pinto、D.Rosa、M.Bueno、E.Barbieri、T.Teramoto、V.Sarturi、I.Silva、N.Souza、F.Luz、M.Zilio、J.Jesus、R.Vigorito、L.Piltcher◆NEW ZEALAND＝W.Cossou、T.Wood、I.Davidson、B.Smith、R.Gilbert、J.Wilson、M.Hardcastle、D.Phillipson、B.Houston、E.Roesli、R.Sheriff、I.Taliu◆MEXICO＝F.Ortega、L.Arteaga◆SPAIN＝A.Alcala、A.Aubarell、A.Reyes、A.Munoz、C.Domingo、D.Fernandez、F.Martinez、I.Gomez、J.Rebollo、J.Centeno、J.Munarriz、J.Velez、J.Pastor、J.Hernandis、J.Ortega、J.Ribera、L.Bejar、R.Arjomil、V.Garces、C.Garrido◆CANADA＝V.Katcherovski、M.Yakushev、T.Beauregard、M.Racco、M.Rincon、E.Pelikh、K.Sutherland、T.Mori◆U.S.A.＝N.Avenido、R.Layaoen、D.Goldberger、M.Wiegand、C.Lefebvre、G.Szraibman、A.Chan、E.Moraitis、A.Small、B.Stafford、H.Nesbeitt、M.Hewitt、I.Moorhead、J.Cobo、J.Romero、J.Martell、J.Pow-ers、J.Kane、R.Kolada、C.Moss、S.Emrick、C.Panee、M.Britton、D.Learning、A.Ermenc、K.Sarkissian、J.Hanlon、C.Gomes、J.Jones、L.Kadick、M.Lane、G.Napoli、R.Warren、G.Ellis、B.Goolsby、M.Pitalua、M.MorenoJr.◆ITALY＝G.Roasio◆GERMANY＝M.Bachem、U.Reich、D.Assisi、A.Wiegand、U.Peer、D.Muller、I.Pahnke、M.Utecht◆POLAND＝T.Cabala、D.Dunikowski、K.Bialy、K.Malek、J.Mlodzikowska、M.Gladysz◆RUSSIA＝A.Kartashova、K.Bakutin、M.Kernosov、M.Shikhanov、S.Odintsov、A.Nikulin、P.Trokhin、A.Pikalev、A.Krylov、V.Proshev、K.Kolobova、R.Senkin、V.Lank-evich、A.Dubinchak、E.Bakushin、A.Podre-zov、E.Shikhova、V.Kaigorodtsev、D.Gladyshev、A.Kovalenko、P.Alexandrov、A.Medvedev、A.Dyukov、S.Orlov、A.Gromov◆AUSTRIA＝P.Storf、J.Teichrib、D.Bohler◆NETHERLANDS＝J.Akker、S.Berg、R.Snijders、B.Smeets、K.Roufs◆ARGENTINA＝C.Rojas、D.Lozaa、N.Moras、C.Moyano、A.Ramos、C.Nunez、A.Oropel、E.Pelliccia、A.Ferreyra、J.Potes、I.Pidone、R.Gaitan、M.Costantini、G.Capitano、V.Bazan、M.Avalos、A.Vera、N.Andres、G.Soriano、M.Jorge◆HUNGARY＝A.Rick、G.Kiss、A.Jozan、G.Dezso、R.Buksa、A.Bolvari、M.Pollak◆SWITZERLAND＝F.Montmollin、Y.Bocchi、P.Rey、D.Jacquemet◆SINGAPORE＝J.Chan、M.Mokyi、M.Lutfhi、W.Ruby◆MALAYSIA＝梁永強、陳志輝、林志發、李文健、陳鴻賓、P.Gunawan、B.Gunawan、G.Gunawan、A.Ling、C.Cheong、E.Tan、K.Chung、H.Gunik、D.Ernest◆INDIA＝G.Ramdas◆中国＝陳志明、陳繼賢、鍾騏鴻◆FRANCE＝R.Bar-ragues、R.Fontaine、A.Giraudel、M.Jourdain、E.Lindenstrauss、J.Linert、I.Murat、A.Sbriz-zai、B.Wappler、L.Combemorel、J.Gerac、E.Goulois、V.Rouxgoeken、F.Langer、J.Rowmat、J.Chevalier、P.Bourgeois、S.Ale-sandri、B.Moussali、P.Masson